

## NEW OLD KAMAKURA

- 伝統を守るため、革新に挑む -

昭和14年に、鎌倉が市となり市制80周年を迎えました。約17万人もの人々が住み、国内外から多くの観光客が訪れ愛されるまち、鎌倉。先人たちは地域愛のもと、まちの伝統をつむいできました。鎌倉の歴史、文化、風土といった多角的な視点でまちづくりを考えるキッカケの場です。

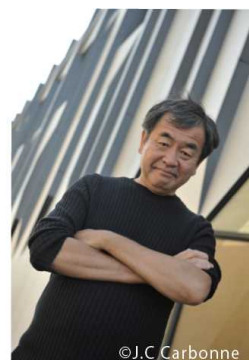
注目!

第1部 キーノートスピーチ

## 「これまでと、これからの鎌倉」

隈研吾建築都市設計事務所主宰  
東京大学大学院工学系研究科教授

隈研吾氏



©J.C Carbonne

隈研吾 Kengo Kuma

令和元年11月に完成した「新国立競技場」をはじめ、国内外に作品多数。中学・高校時代を本市栄光学園で過ごす。同月から鎌倉市都市政策専門員

## プログラム

## 第1部



## ■ あいさつ / 松尾市長

「伝統を守るため、革新に挑むまち、かまくら」

## ■ キーノートスピーチ / 隈研吾

「これまでと、これからの鎌倉」

## 第2部



## ■ パネルトーク /

加治 慶光(鎌倉市深沢地域整備事業推進参与)  
隈 研吾  
中澤 仁(慶應義塾大学教授)  
押田 佳子(日本大学准教授) ほか

「いかに伝統を守り、未来へと変化するまちにするか」

## 第3部



## ■ チームディスカッション

- ① ヒトとテクノロジーでつくる災害に強いまち
- ② まちづくりとヒトの幸福度
- ③ ヒトにやさしい観光とまちの交通の未来

令和2年 2020.1.25 (土)

時間 / 13:00 ~ 16:15 場所 / 建長寺 応真閣

定員 / 200名(抽選) 参加費 / 無料 ※入場には別途拝観料が必要です

問い合わせ / 鎌倉市 都市計画課 ☎0467-61-3408

申し込みは  
こちらから!  
(12/27まで)



鎌倉市 まちづくりシンポジウム

